

木質バイオマス発電で発生する木質灰を「価値ある資源」へ

処理コスト最適化と資源循環を両立する特許技術をバイオマス展で紹介

株式会社ダイセン（本社：愛知県西尾市、代表取締役社長：大山徳龍）は、2026年3月17日（火）から19日（木）まで東京ビッグサイトで開催される「第11回国際バイオマス展」に出展いたします。本展示会では、木質バイオマス発電所から排出される木質焼却灰を、高付加価値な資源へと再生する独自技術（「KIRASH system®（特許第6904620号）」）を紹介します。



発電後に残る木質灰を再資源化する特許技術「KIRASH system®」

ダイセンが展開する「KIRASH system®（特許第6904620号）」は、木質焼却灰に含まれる有害物質を不溶化し、造粒固化することで、扱いやすく高強度な地盤改良材へと再生する独自の再資源化システムです。この技術により製造される地盤改良材「アッシュベリー®」は、国土交通省NETIS（登録番号：TH-250018-A）にも登録され、全国で導入実績を重ねています。

処理コストの最適化と環境負荷低減を同時に実現

木質バイオマス発電の普及に伴い、発電後に残る木質焼却灰の処理は多くの事業者にとって課題となっています。ダイセンは、従来埋立処理されていた焼却灰を“価値ある資源”として再生することで、処理コストの最適化と環境負荷低減を同時に実現。さらに、埋立処分量の削減を通じ、最終処分場延命や地域の環境保全にも貢献します。

未経験企業でも参入しやすい、一貫支援型ビジネスモデル

リサイクル業界に限らず、建設・製造・エネルギー関連など異業種からの新規参入にも対応可能な事業モデルを構築しています。プラントの設計・施工から、事業計画、許認可取得支援、操業・品質管理体制の構築までを一貫してサポートし、初めてこの分野に挑戦する企業でも安心して事業を開始できる体制を提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ダイセン Ash事業部 担当：羽生・高須

〒444-0531 愛知県西尾市吉良町岡山背撫山4番地5 TEL：0563-35-3121

MAIL：daisengroup@daisen-g.com

URL：https://www.daisen-g.com